

地域おこし協力隊4月レポート

- 2日 委嘱状を受け取り、地域おこし協力隊としての活動スタート。
他の隊員とミーティング。
- 3日 木工館の現状チェック。今後のスケジュール等を確認。
- 4日 信州日報さんの取材を受ける。
- 5日 木工館の修復場所のチェック。トイレ表札の仕事の打ち合わせ。
- 6日 木工機械一部搬入。配置場所の打ち合わせ。
- 8日 消防団入団式参加。消防団入団。消防団訓練参加。
- 9日 木工製品サンプル作り。木工館清掃。
- 10日 木工館の床、高圧洗浄機で洗浄。清掃。
- 11日 木工館雨漏り場所チェック。役場にて今後についてミーティング。
- 12日 木工館外観図作成。大型機械の配置、最終チェック。
- 13日 授産所より木工機械の搬出、運搬、搬入、設置。
- 14日 木工館レイアウト図、企画案作成。
- 16日 大型機械のチェック、メンテナンス、清掃。
- 17日 木工館の床、高圧洗浄機で洗浄。清掃。
- 18日 木工館の必要が無い物の取り外し。
- 24日 集塵機の清掃、メンテナンス。コンプレッサー修理。
- 25日 木工館清掃、役場にて打ち合わせ。
- 26日 トイレの表札作り。
- 27日 木工旋盤を下さる方がおられたので、取りに行き木工館に搬入。トイレの表札作り。

4/1 から大鹿村に移住し、4/2 に委嘱状を頂き、地域おこし協力隊としての活動がスタートしました。

何も無くただの倉庫だった木工館にトイレと事務所ができ、授産所で使われていた木工機械と新しい機会が搬入され、少し木工館らしくなってきました。



右側にあった事務所がトイレとなり、左側に事務所が出来ました。



床を高圧洗浄機でキレイにし、木工機械を配置しました。

とは言え、まだ電力は裏の公民館から借りている状態。

木工機械を動かせる状態ではありません。

今後は早く木工機械を使えるようにして、木工館として機能するようになっていきたいです。

2012/04 竹岡 栄作